

検査科便り 第8号

2018年3月 発行

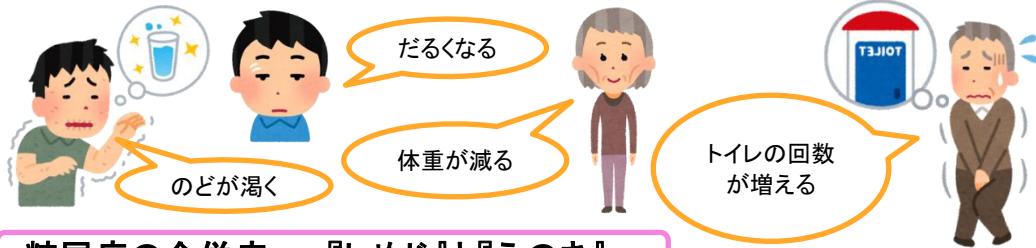
こんにちは、検査科です！
誰もが知っている『糖尿病』。国民の5人に1人は糖尿病または予備軍といわれるほど、とても身近な病気です。
しかし、放置してしまうと様々な合併症を発症する怖い病気でもあります。今号では『糖尿病』について紹介していきます。

糖尿病ってどんな病気？

糖尿病とは血液中のブドウ糖(血糖)が高くなる病気です。膵臓から出るインスリンという血糖値を下げるホルモンが足りなかったり、働きが悪くなると細胞が糖を取り込めなくなり、血液中のブドウ糖が増え、血糖値が高くなります。この状態が長く続いているのが糖尿病です。

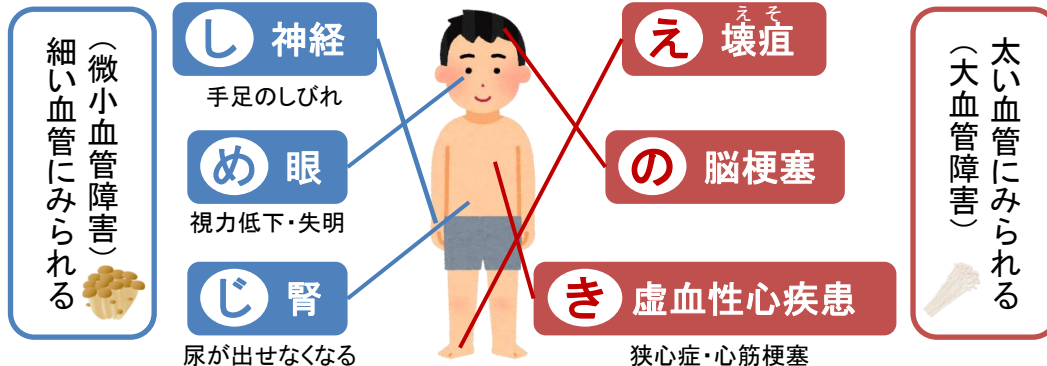
糖尿病の症状は？

症状がないから…と安心するのは禁物です！糖尿病の初期では目立った症状はあまりみられません。症状が見られる頃には病気が進行しています。



糖尿病の合併症 ～『しめじ』と『えのき』～

糖尿病は「サイレント・キラー」(静かな殺し屋)と呼ばれ、そのまま放置してしまうと様々な合併症を発症します。合併症には、細い血管にみられ糖尿病の三大合併症といわれる『しめじ』と太い血管にみられ命に直結する合併症として一番怖い『えのき』があります。



糖尿病の検査

以下の検査は当院で当日すぐに結果が出ます

糖尿病の発症初期は自覚症状がない場合が多くありますので、検査で早期発見し、重症化してしまう前に治療していくことがとても重要です。

血糖値

①空腹時血糖値

10時間以上の絶食をして、お腹が空いた状態で調べた血糖値のこと

- 基準値: 70~109mg/dL
- 糖尿病の疑いがある方: 126mg/dL以上

②食後血糖値

食事をしてから2時間後の血糖値のこと

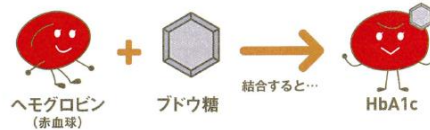
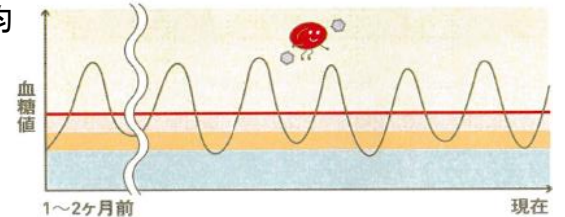
- 基準値: 140mg/dL未満
- 糖尿病の疑いがある方: 200mg/dL以上



HbA1c(ヘモグロビンエーワン)

過去1~2カ月間の血糖値の平均を反映しています。

赤血球に含まれるヘモグロビンという蛋白質にブドウ糖が結合したもので、血糖値が高い期間が長いほど値が高くなります。



検査直前の食事の影響を受けないので検査の前日や当日に甘いものを控えるなどして血糖値をあわせて下げてもHbA1cは急に下がりません。
● 基準値: 4.7~6.2% (国際標準値)

SMBGで血糖値を把握しよう

糖尿病治療は血糖値をできるだけ正常にコントロールすることが基本です。SMBGとは血糖自己測定のことです。血糖測定器があればいつでもどこでも血糖測定ができます。合併症や低血糖の発症を防ぐ為、ご自分で血糖を測定して日々の血糖値を把握し、よりよい血糖コントロールに役立てましょう。



★★どのような内容でもお気軽にお声掛けください★★